

西支部

新しさと古い町並み

わが町西区は、円頓寺から四間道へ新しいお店や100年以上続く老舗洋食屋などが建ち並び再び注目を集める魅力的なエリアです。アーケードをリニューアルして明るく生まれ変わった円頓寺商店街には多くの若者がスマホ片手に集まっています。カブキカフェナゴヤ座がオープンして一年半!ぜひ一度お越しください。



豊川支部

豊川支部役員の紹介

愛知県生衛業の皆さん豊川支部の役員です。宜しくお願いします。豊川支部では組織の強化に取り組んでおり、平成29年度赤字から脱却し黒字決算を計上することができました。

豊川市には三大稲荷のひとつ「豊川稲荷」があります。特に我々に関係のある商売繁盛の神様ですのでは非ご参拝ください。

また、春には豊川市の中心を流れる佐奈川の堤のさくらが大変綺麗です。景色も最高です。



西尾支部

地域における防犯対策

西尾支部では、地域における防犯対策に積極的に取り組んでいます。継続的に組合が行っている講習会に、講師として西尾警察署の方をお招きして暴力団排斥運動、飲酒運転根絶の推進に力を注いでいます。



平成24年からは飲酒運転撲滅を地域の組合員に呼びかけ、のぼり旗を作成し組合員全店で呼びかけています。「食の安心安全」と「地域の安心安全」を両輪として活動しています。



大府支部

大府支部は年間行事としては支部総会、研修会等の行事と食品国保の保険料手続き、相談事業が中心で運営しております。

最近地域活動に協力する形で地域の組合員等を巻き込んで桜のライトアップまつり、JR、名鉄の歩け歩け行事を側面から協力し地域の活性化に力を入れています。特に歩け歩けの行事には一日5千人以上の参加があり市内を歩いて盛り上げていただき、コーヒーや甘酒の無料接待等で会議所会員や地元の高校生も手伝い、地域活性化の一助になっています。



岡崎II支部

岡崎支部で昭和54年から行われている春と秋の日帰り旅行は今年で39年間続いています。組合員だけではなくそのご家族も一緒に参加して親睦を深めています。今回は5月22日(火)に40名の参加で竹本油脂の工場見学やマルカ農園でのメロン狩りなど、飲食店で役立つ情報を中心に堪能しました。これからも組合員の情報源となれるよう、役員一同支部をとりまとめていきます。



豊田支部

『第47回鳥獣魚介類供養(うなぎ供養)』

本部に残る一番古い飲食新聞にも掲載されているうなぎ供養。豊田市飲食業組合主催で今も毎年行われています。洞泉寺墓苑に建てられた供養塔に向かい、日頃から鳥獣魚介類を取り扱っているお店が、一年間お世話になった感謝とお礼の気持ちを込めて手を合わせます。また、供養の前には福祉施設を慰問し、うなぎ弁当を寄付して大変喜ばれており、施設の皆さんと交流を深めています。



安城支部

安城市には「日本のデンマーク」と呼ばれるようになった歴史を伝える施設「安城産業文化公園デンパーク」があり、週末には多くの人で賑わいます。また、毎年8月に安城駅周辺の商店街を中心に開催される「安城七夕まつり」は、「願いごと短冊」「願いごとふうせん」「願いごとキャンドル」を行なって、飾りのストーリーが日本一長く、願いごと、日本一を目指しており、期間中は100万人を超す大勢の観客が訪れます。



半田支部

毎年3月下旬から5月上旬にかけ、半田市内10地区総数31輦の豪華な山車が各地区ごとに地区の氏神を中心に曳かれています。なかでも亀崎地区の山車は潮の退いた波打ち際に向かって一気に曳き下ろされ、国の重要無形民俗文化財に指定ユネスコ無形文化遺産へ登録されています。また、5年に一度行われる「はんだ山車まつり」は市内10地区31輦の山車が集結する祭りイベントで、山車の曳き廻しの後一堂に会す様子は圧巻で、全国各地から大勢の観客が訪れます。



豊橋支部

豊橋支部は350人余りの組合員を抱える県内最大級の支部です。事務所を豊橋市西小田原町17番地に移転し、ご勇退された米田前支部長に代わり保永和宏さんを新支部長にむかえ新年度をスタートしております。また、長年お世話いただいた事務の和田さんが退職され新たに佐藤さんと加藤さん二人の新人事務員さんが奮闘中です。新体制の豊橋支部をどうぞ宜しくお願いします。



あいち飲食新聞 200号記念

支 部

刈谷支部

刈谷支部では、静岡県にある秋葉総本殿可睡齋で行われる「秋葉の火祭り 火防大祭」に火防の守護、生業の繁栄、無病息災などを願って参拝していましたが、残念ながら近年は組合員の減少により行われておりません。しかし、組合員参加の行事は会員相互の交流や経験など商売向上のため有益であり、今後は組合員のモチベーション向上に繋げるためにも行事を復活できるよう組織強化に努めたいと思っています。



中支部

平成30年3月末、名古屋のシンボル名古屋城に「金シャチ横丁」がオープンしました。定番・老舗の名古屋めしが楽しめる「義直ゾーン」と新しい食文化を発信する「春春ゾーン」名古屋の食を担います。また、イベントなどが行われる多目的施設「オアシス21」は、正式には「水の宇宙船」という名前がついており、現在、国内外からの観光客の人気スポットになっています。歴史的建造物と現代建築物がある名古屋ならではの文化を楽しむことができます。



蒲郡支部

「海のまち蒲郡」と言われていますが、実際には蒲郡に住んでいても水揚げされている魚は知られていないのが現状です。そこで、魅力ある海のまち蒲郡を再認識していただく事を目的に、次世代を担う子ども達に少しでも地魚の知識を高めて貰おうと、解りやすく面白いセミナーと親子で楽しみながら簡単にできる料理教室を開催しています。新聞にもとり上げられ反響は大きく今後の活動への自信になっています。



木曽川 支部

研修会として食品衛生協会と合同で日帰り旅行を開催しております。東海、北陸、近畿方面を主な行き先とし、毎回約40名ほどが参加しております。研修会の内容としましては、食品加工工場の見学、酒造メーカーでの試飲、そば打ち体験など、多岐にわたったものとなっております。組合員相互の親睦と食品衛生の充実のための研修会として開催しております。



一宮支部

一宮支部におきましては、春は総会を兼ねた一泊旅行、秋は研修会を兼ねた役員旅行と年2回組合員の皆さまとの親睦を深めております。一宮市の催し物としては「全国選抜チンドン祭」が年2回春と秋に開催されます。地元名古屋を始め東京・大阪・九州を代表する20チーム、60名がユーモアたっぷりの演技で祭りを盛り上げます。さらに一宮萩原太鼓、阿波踊り、琉球エイサーショー、フラダンス、大道芸街角ライブなど一日楽しむことができます。



西春日井 支部

食と観光

インバウンド対応のできる店づくりの第一歩として、西春日井支部（清須市、北名古屋市、豊山町）は二市一町と広域のため飲食組合加盟店全店舗の位置を掲載したチラシを作成しました。地域の皆さんや観光客の皆さんにこの町を知っていただくため、観光案内所や公共の施設に設置してサービスの向上に努めています。皆さんのお役にたていただければ幸いです。



紹介

知多南部 支部

平成30年度総会を山梨県石和温泉にて開催しました。

富士芝桜まつり、リニア見学など会員親睦を深め合った1泊2日の充実した旅となりました。南知多町と美浜町には、数多くの名所があり、名産品も100種類を超える程です。観光客を呼ぶために、地域団体と連携しプランの策定を行っており、国内外のお客様に向けてSNS等を活用し、季節の旬なスポットを紹介してまいります!!



南支部

南支部総会 4月15・16日

毎年恒例の一泊での支部総会を今年は淡路島洲本温泉淡路インターナショナルホテル・ザ・サンプラザにて行いました。麒麟ビール神戸工場見学とレストランでのランチとビールを味わい、総会後は宴会を楽しみました。2日目は神戸でステーキランチに満足し帰路に。参加者42名、顧問の先生、組合員、お客様全員無事に2日間の親睦の旅を終えました。



岡崎支部

観光都市としての未来は？

このところベッドタウン化している岡崎ですが、かつての旦那衆達による街づくりは進取の気性に富み名実ともに西三河の商業・文化の中心となるものでした。そして今、市ではリバーフロント構想など中心部の活性化の計画を実行中です。個人的に私の想いは食とアートと音楽の観光文化都市岡崎の未来です。



名東支部

当支部は10名の役員のうち、ほとんどが10年以上地区長を務め各組合員との繋がりを大切にしてきました。経験豊富な先輩方の指導に若い感性をプラスし強力な結束力でこれからの組合活動のモデルケースとなるような運営を目指します。



新城支部

ありそうでなかったランチ定食850円均一の店「長篠食堂」は種類も豊富で味も抜群と大人気です。それもそのはず末広寿司さんの姉妹店でお魚は新鮮そのものです。場所も長篠城趾から徒歩3分と観光で訪れたお客さんのお腹も大満足！新城支部では、頑張る店主さんや話題のお店を応援し地域の活性化に協力していきます。



碧南支部

平成29年度親睦旅行

組合員、家族、従業員43名が東海道丸子宿とろろ料理の丁子屋にて昼食。雨の中富士吉田浅間神社参拝後、エキシブ山中湖に宿泊。翌日は箱根大涌谷を散策し御殿場高原ビールを賞味！全員和気あいあいと懇親を深めることができました。今回特に若手組合員の参加が多く支部組合の未来を予感させる出来事でした。



田原支部

当支部では毎年飲酒運転根絶のキャンペーンを組合員参加のもと実施しています。また、活動事業として食品衛生責任者の講習会を毎年組合の主催にて実施、食の安心安全を保っています。食中毒保険についても組合員全員が加入する仕組みを確立しています。相互の親睦を計るために毎年日帰りバス旅行も行っています。



足助支部

足助市内にある中馬街道は、江戸時代後期から明治末までの面影が残る国の重要伝統的建造物群保存地区となっており、春に行われる「中馬のおひなさん」は回数を重ねるごとに大勢の観客が訪れます。また、日本有数の紅葉の名所となっている香嵐渓のもみじは、巴川沿いに四千本ものもみじが赤や黄に染まり、全国各地から大勢の観客が訪れます。



岩倉支部

岩倉桜まつり出店

岩倉市には日本の桜名所百選の桜並木があり、毎年4月初旬から10日間「岩倉桜まつり」が盛大に開催されます。今年も桜まつりを盛り上げるため、組合出店としてサポートしご来場の方々に安全と安心の食を提供しております。今後もまつりの協力を継続していきたいと思います。



生衛法は、私たち生衛業の振興・発展を支援する法律です

生衛法に基づいて設立された生衛組合は、営業者の自主的活動による生衛業界振興のための組織です。国、指導センター、日本政策金融公庫は生衛組合を支援しています。

厚生労働大臣

●振興指針

厚生労働大臣が、生衛業の振興に必要な指針を定め、生衛組合は指針の内容を具体化した振興計画を作成します。これを計画的に推進して生衛業界全体の振興を図ります。

日本政策金融公庫

●金融公庫融資

生衛組合員になると、低金利で無担保・無保証人の金融公庫融資が受けられます。

生衛組合

振興計画を作成



生衛業者

- 標準営業約款
- 各種相談の受付
- 研修会・講習会の実施
- 最新情報の発信

指導センターは、衛生水準の維持向上、経営の健全化のため、生衛業者・生衛組合を強力サポートしています。

生活衛生営業指導センター